

栃木県眼科医会理事会 議事録(平成 24 年度第 3 回)

日 時：平成 24 年 9 月 19 日 (水) 午後 7 時

場 所：宇都宮市医師会館

出席：原(裕)会長、旭、吉沢(徹)副会長、大久保(彰)、大野、城山、苗加、福島、上田、
井岡、高橋(雄)、斉藤(哲)、堤、石崎、早津(宏)、蘇、牧野、大沼(修)理事、
宮下監事 計19名

欠席：安藤、小幡、松島(博)理事、鈴木(隆)監事、早津(尚)、稲葉(光)、田口、柏瀬(宗)、
斉藤(武)、川島、佐藤、妹尾顧問 計12名

《会長挨拶》

みなさんお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。本日もたくさん議題がありますのでご協力をお願いします。

《総 務》

報告：1. 「栃木ロービジョンネットワーク設立」の件

鈴木重成先生(獨協医大)が臨席され、説明があった。

「柏瀬先生と鈴木先生で会を立ち上げた。

今後、研究会の開催(年1回)にあたり、リーフレットを会員の先生方の施設に配布したい。」とのことであった。

補足説明：今のところ栃木県眼科医会とは別組織として活動している。

2. 会員の異動

転出：B 国松志保(自治医大) 宮城県へ

3. 日眼医より「若手医師が活躍しやすい環境とは」の案内送付

10月26日(金)臨眼のイブニングセミナーにおいて講演会が開催されるとのこと。

4. 日眼医より送付の「女子医師または男女共同参画に関わる部局について」の件

9月28日(金)締め切り。

当会では総務部 安藤理事を窓口として日眼医へ届け出る。

協議：1. 来年度総会の期日について

日眼総会・日眼代議員会の開催、および決算報告の関係で5月12日開催とする。

県代議員選挙における選挙管理委員長および総会の議長を自治医大・獨協医大から互選で出していただきたい。(同時に、理事も選挙で選出する)

2. 理事の任期について

日眼医代議員の任期と整合性を持たせるため、今期に限って3年とする。
(来年度の総会にかけて承認を得たうえで確定)

3. アドレスシールの件

依頼があった場合は、所定の書類に必要事項を記入の上、会長の承認を得て、事務局に提出する。また、有料とする。

3. 入会(転入、開業を含む)希望者について

開業：B→A 高橋 康子

(下野市に「たかはし眼科クリニック」を新規開業)

〒329-0414 下野市小金井 1-34-6

TEL：0285-44-8822

本理事会終了後 21:30 から高橋先生の挨拶があり、担当理事らによる面談を行った。

4. 一次救急規定の件

栃眼医の規約に掲載する方向で検討中。次回理事会までに文章化して供覧する。

5. 糖尿病眼底検査の紹介状用紙の件

「平成11年、糖尿病眼底検査の紹介状の用紙を作成しましたが、現在内科

で使用している施設は5施設のみとなっています。用紙が少なくなりましたが、このまま様子をみたい。」と栃木県内科医会長の中山先生より連絡があった。

《経 理》

報告：1. 第35回獨協医大眼科・栃眼医合同講演会収支報告

参加A・B会員 54名 C会員 3名

収入 196,500円 支出 531,652円

2. 第30回日本眼腫瘍学会よりプログラムと決算報告送付

小幡先生より報告書を頂いた。

協議：1. アドレスシールの件

印刷代は@20円とし、事務局で対応する。

《学 術》

報告：1. 第35回獨協医大眼科・栃眼医合同講演会開催報告(7月20日(金)獨協医大・ 当会共催、獨協医大)

2. 第1回栃眼医獨協眼科病診連携の会の件(9月21日(金) 獨協医大眼科・当 会・日本アルコン共催、宇都宮グランドホテル)

獨協医科大学眼科 鈴木重成先生

東北大学眼科教授 中澤 徹先生

3. 第2回栃木ぶどう膜炎カンファレンスの件(10月5日(金)栃木ぶどう膜炎カ ンファレンス、参天製薬・田辺三菱製薬共催、当会后援、宇都宮グラン ドホテル)

症例検討と特別講演(北大眼科 大野重昭先生)

4. 第6回下都賀眼科診療セミナーの件(10月12日(金)獨協医大眼科・ファイ ザー主催、当会后援)

東武ホテルグランデで開催する。

5. 第 64 回 栃木県眼科医会集談会開催の件（10月19日(金)宇都宮医師会館）
一般演題は9月7日(金)が締め切り。

協議：1. 第 48 回 栃木県眼科医会研究会

1月19日(金) 宇都宮グランドホテルで開催する。

2. 第 20 回 栃木眼科セミナーの件（自治医大、興和創薬共催、当会后援）

2月22日(金)に開催する。 特別講演 山梨医大 飯島先生

3. 第65回 栃木県眼科医会集談会

5月12日(日)に開催する。 特別講演 佐々木先生

4. 第 65 回 眼科集談会及び総会の件

5月12日(日)に開催する。

5. 日本小児眼科科学会の件

八子先生から、小児眼科の講演会開催を依頼された。

当会での講演会開催を検討することとする。

6. ファディア株式会社より依頼の「イムノキャップ」の件

簡易アレルギー検査キット デモンストレーションコーナー開設依頼があった。

10月19日(金)の集談会の際に開催する。

7. 栃木県黄斑研究会(11月7日(水) ホテル東日本宇都宮)

堀秀行先生 飯田知弘先生 ノバルティスファーマー

座長の依頼を引き受ける(栃眼医の後援は無し)。

《医療安全対策及び福祉》

- 報告：1. 「日眼医より依頼の「平成23年度眼科医事紛争事例調査」の件

平成 23 年度、当会からは事例報告なし

協議：1. 平成 24 年度栃眼医忘年会について

12 月 7 日(金) 詳細は 11 月の理事会で決定する。

2. 第 77 回栃眼医親睦ゴルフコンペについて

10 月 21 日(日)の予定 参加者が不足しています。引き続き参加を呼びかける。

3. クーパービジョンコンタクトセミナーについて(10 月 6 日(土))

当会後援

《保 険》

報告：1. 平成 24 年度各都道府県眼科医会健保担当事連絡会および第 2 回ブロック別社会保険協議会の提出議題と出席者の件 (11 月 11 日(日)東京グランドホテル)

井岡理事出席予定 当県からの提出議題(2 件)

- 1) 在宅・入所往診医療が増えてくると思われるが、当該施設の種類によって医療保険の給付の可否が複雑に分かれてくるため、簡便なマニュアルを作れないか。
- 2) ロービジョン検査判断料の算定要件となる「視覚障害者用補装具適合判定医師研修会」の開催・定員が少なく、かつ平日を含む 3 日間連続の講習は非常に受けにくい。受講機会を増やし分割で受講できるようにできないか。

協議：1. 平成 24 年度第 2 回栃木県社保国保審査委員連絡協議会開催について(10 月 19 日(金))

10 月 19 日、集談会の後に開催する。

2. 審査委員連絡会、三者会談の結果の会員への通知について

白内障術前の結膜囊細菌培養については、症例毎に適切な病名を付けて実施すること。

《 広 報 》

報告：1. 産経新聞「身近な健康の疑問」掲載の件
「早期発見・治療が重要」大野研一理事 7月20日(金)

協議：1. 第46号栃眼医会報 随筆担当について
石崎理事が担当する。

《学校保健》

報告：1. 「平成21年度 学校現場におけるコンタクトレンズ実態調査」日眼医より送付
日本の眼科83巻8号に掲載されている。

2. 第36回全国眼科学校医連絡協議会の次第と提出議題、日眼医より送付
苗加理事が出席 9月30日 次回理事会で参加報告をする。

《公衆衛生》

報告：1. 「目の愛護デー」記念行事準備委員会開催報告（8月9日(木)宇都宮市健康センター(ララスクエアビル9階))
現場打合せを行った。

2. 「目の愛護デー」記念行事進捗状況（10月14日(日)宇都宮市健康センター(ララスクエアビル9階))

13:30～14:30 目の健康講座：

「子供たちの目の発達とその異常」

新井田孝裕先生(国際医療福祉大学)

14:30～16:30 眼科無料相談会・無料眼圧測定

相談員：関本慎一郎先生、橋本尚子先生、

他、栃眼医担当理事(複数名)

準備：ノンコン 2台

3. 日眼医より依頼の「目の愛護デー」記念行事聞き取り調査について

7月27日に予定表を提出済みである。

4. 日眼医より依頼の「目の愛護デー」実施および実施状況調査について
事後報告、終わり次第報告予定である。

協議：1. 「目の愛護デー」記念行事 相談員について（茨木先生は、次年度予定のため）

当日参加の理事の先生方にもご協力いただく。

新井田孝裕先生もご担当くださることになった。

相談ブースは5～6列作る。

来年以降は相談会の終了時間を早めに設定する。

2. 「目の愛護デー」記念行事の広告について

・栃木放送 10月8日から13日まで6日間

・下野新聞・読売新聞に広告掲載

・広報うつのみやに掲載

3. 休日1次救急診療

9月末をめどに2012～2013年分の当番表を送付

広報うつのみやに毎月案内を掲載する。

交通費補助 NHO 栃木病院から本年度まで50万円出ていたがこれが来年度からは全額補助（96万円ほど）を交渉する。

《医療対策》

報告：1. 平成24年度コンタクトレンズ販売管理者継続研修会（12月9日（日）とちぎ健康の森）進捗状況について

10月1日から31日まで受付

特別講師：稲田先生

2. 日眼医より送付「コンタクトレンズの販売時における取扱いについて」の件

「日本の眼科」83巻8号に掲載されている。

3. 日眼医より送付の「平成24年度の医療法第25条第1項の規定に基づく
立入検査の実施について」の件 供覧

《勤務医》

- 協議：1. 第13回全国勤務医連絡協議会への出席者と提出議題について（11月4日
（日）東京グランドホテル）

上田理事が出席予定。

テーマ「眼科志望者を増加させるために 眼科サマーキャンプ」

講師 井上 幸次先生

（鳥取大学医学部感覚運動医学講座 視覚病態学分野 教授）

《日眼医連盟》

- 報告：1. 日眼医連盟より送付の「日本眼科医連盟委員会 平成24年度 第9回委員
会 摘録」の件

本県は連盟加入率が全国一である。

- 協議：1. 平成24年度 日本眼科医連盟協議委員会について（10月20日（土）東京グラ
ンドホテル）

《その他》

次回の理事会は11月21日（水）に開催する。

（福島一哉 記）